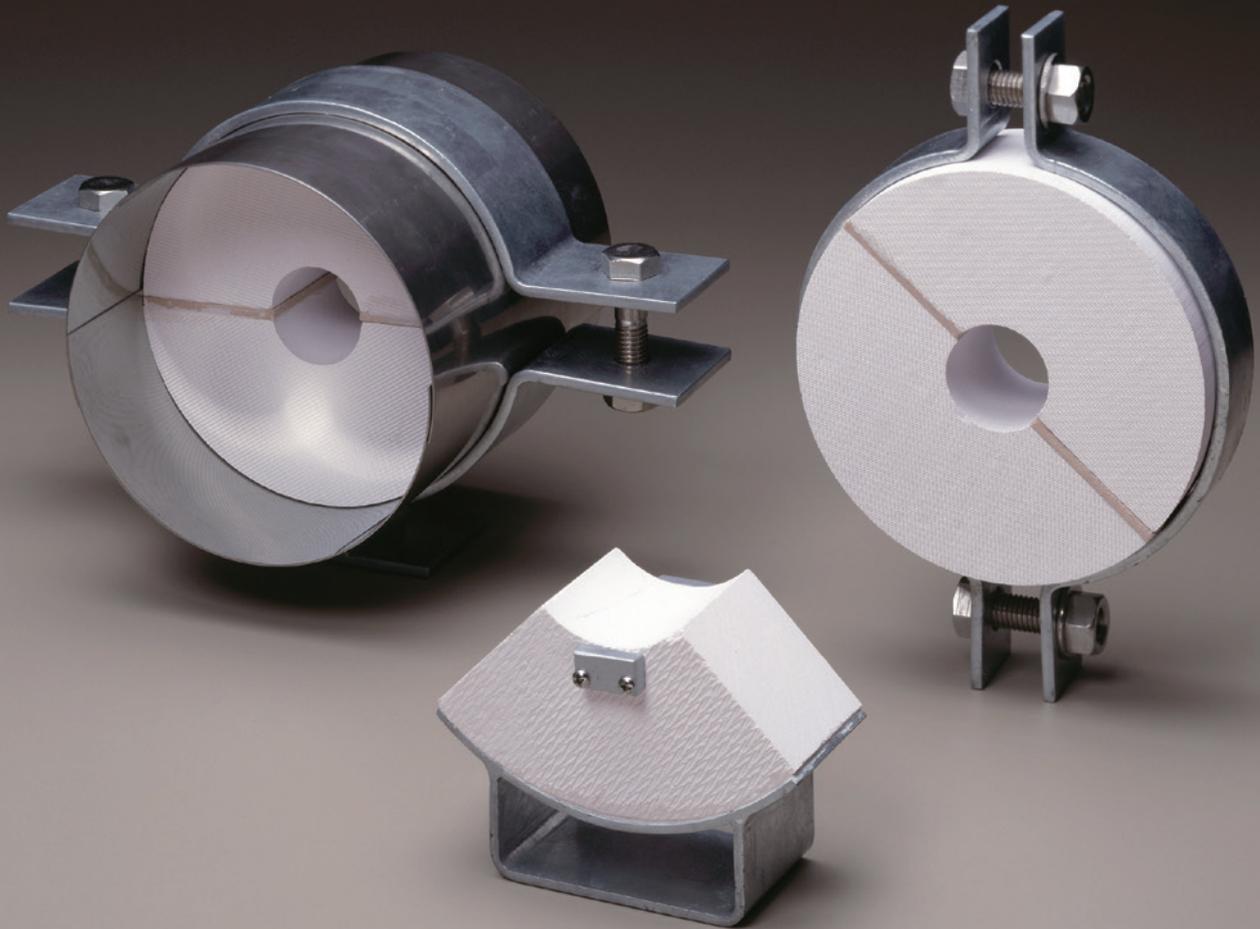


高温配管用断熱サポート

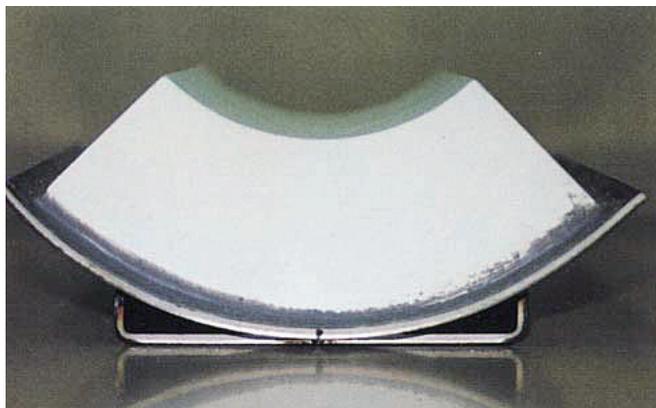
シルナート® サポート TOMBO™ No.4010



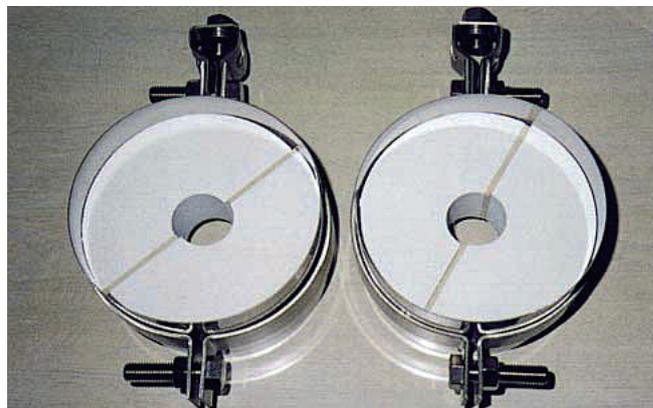
高温配管用支持材

シルナート® サポート TOMBO™ No.4010

シルナートサポートは高密度けい酸カルシウム板を基材とした高温配管用支持材です。
配管支持材としての強度と断熱性能を合わせもっています。



▲Sタイプ



▲HLOタイプ

特長および用途

●省エネルギー対策

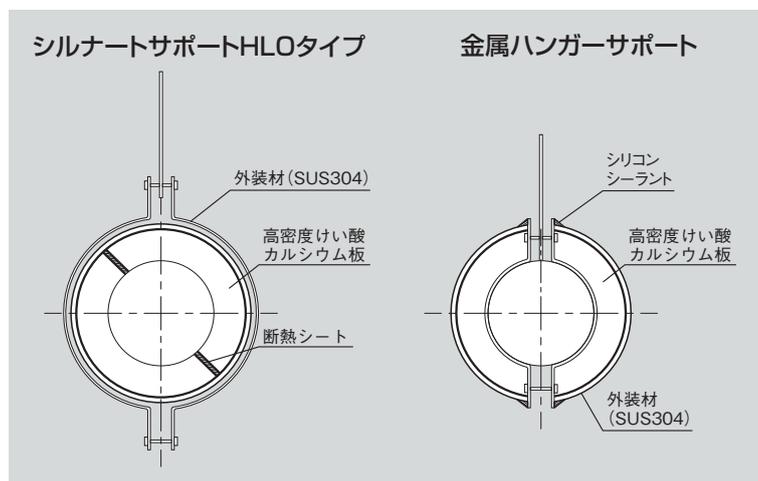
基材としている高密度けい酸カルシウム板は金属に比べて約1/100の熱伝導率であるため、配管支持部からの熱損失を抑制することができます。

●雨水浸入による配管腐食対策

金属ハンガーサポートでは、上部の保温材、外装材の切り欠き加工部からの雨水浸入による配管腐食のリスクがあります。シルナートサポート（HLOタイプ）では、外装材（SUS304）と高密度けい酸カルシウム板にて配管が全周覆われており、配管表面まで雨水が浸入しにくい構造となっています。



※写真は製品内部を説明するための透過イメージです。



●流体の凝固リスクの低減

樹脂や熔融硫黄などの高温熔融流体配管において、サポート部からの熱放散を抑制することにより凝固防止が図れます。

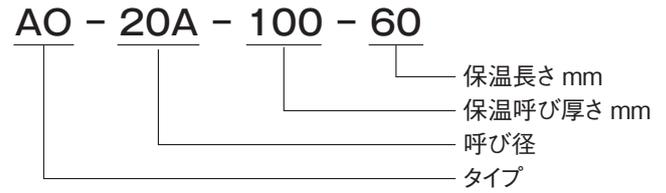
●火傷防止、作業環境の改善

高温配管に使用することで、火傷防止対策となります。また、サポート部からの熱放散を抑制することにより、地下室などの密閉空間で環境温度の上昇を抑制することができます。

特性

項目	規格値	
密度 kg/m ³	350~550	
圧縮強さ N/cm ²	幅方向	250以上
	長さ方向	250以上
熱伝導率 W/(m・K) (平均温度 23 ± ₃ ⁺² °C)	0.14以下	

型番表示方法



仕様

スライド・ガイド

Aタイプ

●サイズ
15A~80A

高密度けい酸カルシウム板
断熱シート
外装材 (SUS304) 付き
タイプ: AO

●サイズ
100A~600A

高密度けい酸カルシウム板
断熱シート
外装材 (SUS304) 付き
タイプ: AO

スライド

Sタイプ

●サイズ
15A~300A

90°
高密度けい酸カルシウム板

●サイズ
350A~600A

90°
高密度けい酸カルシウム板

ハンガー

HL, HHタイプ

●サイズ
15A~600A

HL: 軽荷重用
HH: 重荷重用
断熱シート
外装材 (SUS304) 付き
タイプ: HLO
: HHO
高密度けい酸カルシウム板

⚠️ 製品取り扱い上の注意事項

製品保管時

- 製品に雨水等がかからぬよう屋内で保管、あるいは養生をお願いします。
- けい酸カルシウム板が水分を吸収しますと、強度が低下します。
- 製品は、金物部分が下になるよう置いてください。
- けい酸カルシウム板を下にしますと、割れや欠けの原因となります。
- 製品は、積み重ねて保管しないようにお願いします。
- けい酸カルシウム板の割れや欠けの原因となります。

搬送時

- 製品のけい酸カルシウム板に硬い材質のものをぶつけることがないように注意してください。
- けい酸カルシウム板の割れや欠けの原因となります。

- 製品は慎重に扱い、投げおろしたり、ころがしたりしないようにしてください。

据え付け時

- 据え付け前、製品に割れ等の異常がないことを確認ください。
- 製品の上に配管等を置く場合、衝撃がかからぬよう静かに置いてください。
- けい酸カルシウム板の割れや欠けの原因となります。
- 据え付け終了後、保温材が施工されるまでは、雨水等がかからぬよう養生をお願いします。

廃棄時

- 「廃棄物の処理および清掃に関する法律」に従い、産業廃棄物として処分してください。

関連製品 カタログ



I 30
フォームナート
サポート



M90
パイロジェルXTE
クライオジェルX



I 02
ロックウール
MC製品



お問い合わせは最寄りの営業拠点までお願いします。

基幹産業事業本部	TEL (03) 4413-1121
プラント営業部	TEL (03) 4413-1126
札幌営業所	TEL (011) 261-3506
北海道支店	TEL (0144) 38-7550
仙台支店	TEL (022) 374-7141
福島営業所	TEL (0246) 38-6173
鹿島支店	TEL (0479) 46-1313
千葉支店	TEL (0436) 21-6341
横浜支店	TEL (045) 508-2532
新潟営業所	TEL (025) 247-7710
静岡支店	TEL (054) 283-7323
名古屋営業部	TEL (052) 611-9210
四日市支店	TEL (059) 347-6230
大阪営業部	TEL (06) 6245-3391
若狭支店	TEL (0770) 24-2474
姫路支店	TEL (079) 289-3241
岡山支店	TEL (086) 424-8011
広島支店	TEL (082) 506-2202
宇部営業所	TEL (0836) 21-0111
徳山支店	TEL (0834) 31-4411
四国営業所	TEL (0897) 34-6111
北九州営業所	TEL (093) 621-8820
九州営業部	TEL (092) 739-3631
長崎支店	TEL (095) 801-8722
大分営業所	TEL (097) 551-0237

本製品以外を扱う支店・営業所	
日立営業所	TEL (0294) 22-4321
宇都宮営業所	TEL (028) 610-2820
前橋営業所	TEL (027) 224-3809
神奈川支店	TEL (046) 262-5333
富山営業所	TEL (076) 424-2688
山梨営業所	TEL (055) 260-6780
浜松支店	TEL (053) 450-2200
豊田支店	TEL (0565) 28-0519
京滋支店	TEL (0749) 26-0618
堺営業所	TEL (072) 225-5801
神戸営業所	TEL (078) 381-6001
熊本支店	TEL (096) 292-4035

本社 〒104-8555 東京都中央区八丁堀1-6-1

- ・基幹産業事業本部 TEL (03) 4413-1121
- ・工業製品事業本部 TEL (03) 4413-1131
- ・高機能製品事業本部 TEL (03) 4413-1141
- ・自動車部品事業本部 TEL (03) 4413-1151
- ・建材事業本部 TEL (03) 4413-1161

研究所

- ・鶴見 ・浜松

工場

- ・鶴見 ・王寺 ・羽島 ・袋井 ・結城

海外拠点

- ・インドネシア ・マレーシア ・シンガポール ・ベトナム
- ・タイ ・中国 ・インド ・ドイツ ・チェコ ・メキシコ

⚠️ カタログについてのご注意

本カタログを参照する場合、以下の点に注意してください。

- このカタログに記載の製品は、カタログに記載の用途をはじめとする一般的な用途での使用を意図しています。きわめて高度な品質・信頼性が要求され、本製品の不具合が直接人命に関わるような用途で使用される場合は、事前に必ず当社にご相談のうえ、お客様の責任で必要な対策を実施してください。
- 記載の物性値は、実際の使用環境や使用状況などにより変化しますので、あくまで目安としてご覧ください。
- 記載の内容は、製品単体での特性を表したものです。実際のご使用に際しては、必ず実条件での使用確認を行ったうえでご使用ください。
- 記載の内容は予告なく変更あるいは製造を中止することがあります。カタログの最新版を入手いただき内容をご確認ください。本カタログの発行時期は本頁に記載しております。当社ホームページのカタログダウンロードページにて最新版カタログの発行時期をご確認ください。なお、最新版ではないカタログの記載内容については保証致しかねますので、あらかじめご了承ください。
- 記載の規格、認定、法律などの条文は最新のものに準拠していない場合があります。
- 記載の情報について、複写、模倣、流用、転載などの著作権法によって保護されている権利を侵害する行為は固くお断りします。
- 記載の製品を使用したことにより、第三者の工業所有権に関わる問題が発生した場合、専ら当該製品

- に原因を有するもの以外につきましては、当社はその責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- 記載されている製品のうち、外国為替及び外国貿易法にて規制される貨物の輸出、技術の提供に際しては、同法に基づく輸出許可が必要です。
- 当社は、当社製品に係る以下の損害については、一切の責任を負いませんのでご注意ください。
 - ・天災地変・災害および当社の責に帰すべからざる事故により生じた損害
 - ・当社以外の第三者による当社製品の改造・修理・その他の行為により生じた損害
 - ・お客様およびご使用者様の故意・過失ならびに当社製品の誤使用・異常条件下での使用により生じた損害
 - ・当該製品の使用条件・使用環境・使用期間等の諸条件を考慮した定期的な点検と適切な保守・メンテナンス・交換を怠ったことにより生じた損害
 - ・当社製品の使用または使用不能に起因して生じた間接損害(営業上の損害、逸失利益および機会損失などを含みます)
 - ・当社製品の出荷時の技術水準では予見不可能な事態により生じた損害
 - ・その他当社の責に帰すべからざる事由により生じた損害